



おおたわら市

議会だより

令和5年

11月
18号

No.212

〈題字〉 大田原女子高等学校 平山 彩芽さん



第18期大田原市議会議員

「議会だより」は市議会ホームページでも閲覧できます。



右の二次元コードからご覧ください。
また、議会だよりの内容を音声で聞くことができる『音訳(デイジー)版議会だより』をご希望の方は、福祉課(0287-23-8921)へお問い合わせください。



令和4年度

一般会計ほか7会計決算を認定

決算審査特別委員会



委員長
菊池 久光



副委員長
滝田 一郎



※決算審査特別委員会の状況

決算の概要

本定例会では一般会計ほか7会計の令和4年度決算の認定議案が提出され、議員全員で構成する決算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。
令和4年度の一般会計及び各特別会計を合計した歳入総額は518億8855万1939円、歳出総額は481億7373万7792円、歳入歳出差引残額は37億1481万4147円となりました。
なお、決算総額を前年度と比較すると、歳入は14億6063万5452円(2.74%)、歳出においても16億3611万6551円(3.28%)それぞれ減少となりました。(各会計の詳細は下記のとおり)

■一般会計及び各特別会計別決算の状況 (単位：円)

区分	予算現額	歳入総額(A)	歳出総額(B)	差引残額(A)-(B)	
一般会計	35,418,361,000	35,652,536,454	32,520,714,851	3,131,821,603	
特別会計	国民健康保険事業費	8,131,799,000	8,250,422,932	8,001,492,395	248,930,537
	介護保険	7,253,238,000	7,163,163,773	6,857,941,156	305,222,617
	子育て支援券	19,400,000	22,258,130	2,249,100	20,009,030
	後期高齢者医療	816,300,000	776,784,573	769,255,197	7,529,376
	須賀川財産区	25,000,000	23,386,077	22,085,093	1,300,984
	小計	16,245,737,000	16,236,015,485	15,653,022,941	582,992,544
合計	51,664,098,000	51,888,551,939	48,173,737,792	3,714,814,147	

■企業会計決算の状況 (単位：円)

区分	予算額	決算額	
水道事業会計	収益的収入	1,655,000,000	1,681,234,237
	収益的支出	1,609,000,000	1,534,626,734
	資本的収入※	152,000,000	122,662,240
	資本的支出※	994,554,000	885,497,285

※資本的収入が資本的支出に不足する額762,835,045円については、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金及び過年度分損益勘定留保資金で補っています。

区分	予算額	決算額	
下水道事業会計	収益的収入	1,926,000,000	1,930,680,036
	収益的支出	1,834,000,000	1,716,140,431
	資本的収入※	471,000,000	379,956,283
	資本的支出※	1,184,000,000	1,072,647,014

※資本的収入が資本的支出に不足する額692,690,731円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分損益勘定留保資金で補っています。

令和5年
第4回

市議会定例会

令和4年度

決算認定

令和5年第4回定例会は、去る9月4日から21日までの18日間を会期として開かれました。

本定例会に提出された案件は、報告案件7件、市長の専決処分事項の承認案件1件、大田原市教育委員会委員の人事案件1件、令和4年度決算認定議案8件、その他の議案11件、令和5年度大田原市一般会計補正予算（第5号）、令和5年度大田原市国民健康保険事業費特別会計補正予算（第1号）、令和5年度大田原市介護保険特別会計補正予算（第1号）の補正議案3件の

合わせて31件でした。

毎年9月の定例会では、前会計年度の歳入歳出予算の執行に関し、認定審査を行います。審査は常任委員会ごとに分科会を開催して行うとともに、議員全員で構成する決算審査特別委員会を設置して行い、認定されました。

最終日の本会議では、各常任委員長、決算審査特別委員長より付託案件の審査結果の報告を受けた後、採決を行い、すべて可決されました。

一般質問は、3日間で8名の議員が行いました。詳細につきましても、次ページ以降及び市議会ホームページにて掲載しておりますので、ご覧ください。



令和5年 第4回大田原市議会定例会 審議された議案等と結果

議案番号	議 案 件 名	結 果
報告第8号	市長の専決処分事項の報告について （損害賠償の額の決定及び和解について）	報告受理
報告第9号	市長の専決処分事項の報告について （損害賠償の額の決定について）	報告受理
報告第10号	市長の専決処分事項の報告について （損害賠償の額の決定について）	報告受理
報告第11号	市長の専決処分事項の報告について （大田原市の豊かで美しい環境と太陽光発電設備設置事業との調和に関する条例の一部を改正する条例の制定について）	報告受理
報告第12号	市長の専決処分事項の報告について （大田原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について）	報告受理
報告第13号	令和4年度大田原市継続費精算報告について	報告受理
報告第14号	令和4年度健全化判断比率及び資金不足比率について	報告受理
議案第70号	市長の専決処分事項の承認を求めることについて （令和5年度大田原市一般会計補正予算（第4号））	承認 （全会一致）
議案第71号	大田原市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意 （全会一致）

議案番号	議 案 件 名	結 果
議案第72号	大田原市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第73号	大田原市学童保育館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第74号	大田原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第75号	大田原市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第76号	大田原市立学校の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第77号	大田原市附属機関設置条例及び大田原市特別職の職員等で非常勤のもの の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第78号	大田原市合併振興基金条例を廃止する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第79号	大田原市出張所設置条例を廃止する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第80号	令和4年度大田原市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決 (全会一致)
議案第81号	令和4年度大田原市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決 (全会一致)
議案第82号	令和4年度大田原市一般会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	認 定 (賛成多数)
議案第83号	令和4年度大田原市国民健康保険事業費特別会計歳入歳出決算の認定を求 めることについて	認 定 (賛成多数)
議案第84号	令和4年度大田原市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることにつ いて	認 定 (賛成多数)
議案第85号	令和4年度大田原市子育て支援券特別会計歳入歳出決算の認定を求めること について	認 定 (全会一致)
議案第86号	令和4年度大田原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求める ことについて	認 定 (賛成多数)
議案第87号	令和4年度大田原市須賀川財産区特別会計歳入歳出決算の認定を求めること について	認 定 (全会一致)
議案第88号	令和4年度大田原市水道事業会計決算の認定を求めることについて	認 定 (全会一致)
議案第89号	令和4年度大田原市下水道事業会計決算の認定を求めることについて	認 定 (全会一致)
議案第90号	財産の処分について	原案可決 (全会一致)
議案第91号	令和5年度大田原市一般会計補正予算(第5号)	原案可決 (賛成多数)
議案第92号	令和5年度大田原市国民健康保険事業費特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議案第93号	令和5年度大田原市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)

令和5年 第4回大田原市議会定例会における表決状況一欄

議案	伊賀純	秋山幸子	斎藤光浩	新巻満雄	前田則隆	大塚正義	菊地英樹	深澤正夫	櫻井潤一郎	滝田一郎	大豆生田春美	中川雅之	前野良三	菊池久光	君島孝明	引地達雄	高崎和夫	小林正勝
議案第70号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第71号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第72号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第73号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第74号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第75号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第76号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第77号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第78号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第79号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第80号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第81号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第82号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第83号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第84号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第85号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第86号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第87号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第88号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第89号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第90号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第91号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第92号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第93号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○

○：賛成 ×：反対 欠：欠席

※君島孝明議長は採決に原則加わりません

一般質問 市政を問う

一般質問とは

定例会において、議員が市民の代表として、行政全般にわたり市の考え方や施策の進捗状況及び将来における政策方針等を質すことです。また、議員は市長等の答弁を受け、疑問を質すことはもとより、市民の立場に立った事務事業の改善や政策提言をする議員の重要な権限です。

(次ページ以降の質問及び答弁に関する記事は、質問した議員が自ら原稿をおこし、広報広聴委員会が校正して掲載しています。なお、原稿提出があった方のみ掲載しております。)

※顔写真横の二次元コードから、質問動画を閲覧できます。

質問通告者と質問事項

順番	質問者	質問事項	順番	質問者	質問事項
1	大豆生田春美	①ひとり親家庭への支援について ②国が策定した「COCOLOプラン」を受けての本市の不登校支援の推進について	5	秋山 幸子	①障がいのある児童生徒の自立と社会参加に向けた特別支援教育について ②本市の上下水道料金の引下げを求めることについて
2	滝田 一郎	①令和6年度予算編成方針について ②防災行政無線システムについて ③令和5年度全国学力・学習状況調査について ④はたちの集いについて ⑤地域農業を守り優良農地を維持するための病害虫防除事業費補助金の継続について	6	櫻井潤一郎	①遊休市有地について ②消防団活動支援について ③学童保育について ④高齢者の就業支援について
			7	深澤 正夫	①本市の道路行政について ②国道294号の安全対策について ③湯津上地区3小学校の統合後について
3	大塚 正義	①第三期県立高等学校再編前期実行計画案について ②本市の公共交通機関について ③スマート農業の推進について ④クビアカツヤカミキリの防除対策について	8	中川 雅之	①大田原市バイオマス産業都市構想について ②企業誘致（新たな工業団地の整備）について ③県庁舎移転に伴う跡地利活用について ④中心市街地における道路行政について ⑤那須地域の将来を見据えた「3市町合併」及び「中核市」について
4	伊賀 純	①市有財産の現状と今後の利活用について ②有機農業に対する市の考え方について ③手話の普及拡大について ④猛暑対策について			

※太字が掲載されている項目

一般質問

ひとり親家庭への
支援について



大豆生田春美 議員



質問…養育費支払いを約束する公正証書等作成に要する費用の補助（養育費確保支援事業）を行う考えはあるか伺います。

答弁…本市での相談内容の現状として、当事者間で合意を得ることが難しいケースが大半であり、相談者に対しましては家庭裁判所での調停手続きの案内が有効と考えていますので、公正証書作成に際しての市の補助は

考えていません。今後、国の動向を注視していきます。

質問…養育費の取り決めの方法として公正証書作成も選択肢の一つとすべきではないかと考えます。予算は1年に20万円程度で実施できるのではないかと思っていますし、県北の自治体ではまだどこも実施していないことから、本市が先頭を切って導入をしていただきたいと思います。

市長の考えを伺います。

答弁…今、年間20万円ぐらいなものではないかと話がありましたので、今事例の出されました宇都宮市、小山市の研究を行い導入可能なものであれば検討をしていきたいと思いますが、今のところは考えていませんのでご理解下さい。



滝田 一郎 議員



地域農業を守り優良
農地を維持するため
の病害虫防除事業費
補助金の継続について

質問…広域一斉病害虫防除及び箱処理剤散布は稲作のみならず複合経営にとっても園芸や畜産など専門分野に集中するための効率的な防除手法と考えますが見解を伺います。

答弁…本市では毎年麦、稲作及び大豆の病害虫防除を実施し、いもち病や害虫発生を抑制することで耕種における農業産出額県内1位の継続に貢献していま

す。病害虫発生による減収は農業経営を圧迫し、地域の農業振興、さらには地域経済に大きな影響を及ぼします。このようなことから、良質米の安定生産には病害虫の被害を最小限に抑制することが必要であり、箱処理剤散布及び広域的な一斉防除が大きな効果を上げ、さらには複合経営を行う農家にとっても専門分野に集中できます。

質問…園芸特産物及び畜産の振興とブランド化を図りつつ耕作放棄地の拡大を防ぎ、地域農業を守るためにも病害虫防除事業費補助金の継続は必要であると考えていますが見解を伺います。

答弁…病害虫防除事業の重要性は大きく、効果的な防除手段と考えていますので、今後も補助金を継続して支援してまいります。

一般質問

スマート農業の推進について



大塚 正義 議員



質問…人口減少、少子高齢化が急速に進行している中、新規就農者が増えない現状で就農リタイアが増加している状況に鑑み、現在の農地を維持していくためには、意欲ある専業農家へ農地を集約していくことが必要です。しかし壁となつていくのが人手不足です。打開策として、現在の機械化等々を含め、DXを進める方向が現状では適

していると思われま。そこで、本市ではスマート農業を推進する考えはあるか伺います。
答弁…作業の省力化が可能となる先端技術を活用した次世代型農業を導入することにより、高齢化や担い手の減少による労働力不足、遊休農地の解消が期待されています。持続的、効率的な農業経営による所得向上にもスマート農業の推進は必要不可

欠と認識しています。令和4年度には、荒井町島地区の受益者が国の補助事業を活用したトラクターの自動操舵システムを導入し、先導的な取組を実施しています。今後新たに圃場整備を実施する場合、ICTを活用した水管理システムの導入の働きかけを行うとともに、県や関係機関と連携を図りながらスマート農業の推進に一層努めます。



伊賀 純 議員



市有財産の現状と今後の利活用について

質問…旧片田小学校を利活用するリングローと本市の取り決めは譲渡、賃貸、無償貸与のいずれか伺います。
答弁…無償の使用貸借契約によって貸付けを行っています。
質問…片田集学校のホームページを見ると、集学校内には空き教室を利用出来る賃貸教室があり、原則どんなことでも利用できる、レイアウトや内装も自由と

明記をされているが、無償で貸与された校舎の教室を賃貸するのは、又貸しになるのではないかと違和感を持ちますが、本市の考えを伺います。
答弁…使用料は無償ですが、経費負担として140万円ほど年間いただいております。月額2万5000円で1部屋を専有というものは、収益を上げて利益を上げるような金額ではないと判断し

ています。
質問…空き教室を公序良俗に反する方に貸した場合、どこが責任を持つか伺います。
答弁…開校から1年半そのような実績はないが、過度になるような事実が判明すれば、本市として指摘をし、それで貸付けをするのであれば、停止する指導もしていきたいと考えます。

一般質問

学童保育について



櫻井潤一郎 議員



秋山 幸子 議員



障がいのある児童生徒の自立と社会参加に向けた特別支援教育について

質問… 受入れ実績について伺います。

答弁… 施設数は、公設民営放課後児童クラブが14施設、民設民営放課後児童クラブが15施設あり、受入れ定員は合計1389名です。令和5年5月1日現在の登録児童数は1522人で、市内全体の児童数は減少傾向にあります。核家族化や共働き世帯の増加などにより、利用登

録者は増加傾向となっています。なお、定員を超える登録者数となつていますが、登録児童の中には週2日程度しか利用しないスポット登録児童や夏休みなどの長期休業日のみ利用する児童もいて、国が示す児童の数により算出をすると各クラブともおむね定員内の児童数となっています。

質問… 障害を有する児童の受入

れ状況と課題について伺います。

答弁… 令和5年6月末現在117名で、内訳として特別支援学級在籍児童や医師の診断書により確認をした児童が58名、巡回アドバイザーにより確認を行った児童が59名です。現状の課題は、人員の確保が最も大きな課題で、各クラブにおいて安定的な支援員等の確保ができず、苦慮している状況です。

質問… 那須特別支援学校併設の寄宿舎へは大田原市より令和元年から令和5年までの5年間で34名が教育的入舎をしていいます。現在26名のうち、寄宿生は7名です。栃木県教育委員会は、寄宿舎の閉舎時期を延期しましたが閉舎の方針は維持したままです。市の考えを伺います。

答弁… 先月下旬から、那須特別支援学校の設置者である栃木県

教育委員会は特別支援教育の在り方に関する検討会を開催し、児童生徒の生活指導に関することや寄宿舎の在り方等について検討を始めています。大学教授等の専門家が今回の委員となっており、生活指導の充実に向けた様々な取組や指導方法等に参考となる意見が出され、さらなる改善が図られるものと想定されます。本市としましては、那

須特別支援学校における児童生徒への生活指導等につきましては将来の自立と社会参加に向けて大切な役割を果たしていること認識しておりますので、今後の検討委員会におきまして児童生徒の自立と社会参加等に向けたよりよい改善案が出ることを期待し、協議内容やその後の対応につきまして注視していきます。

一般質問

湯津上地区3小学校の統合後について



深澤 正夫 議員



質問…統合後も自校方式給食を継続出来ないか伺います。

答弁…6月議会で一般質問にお答えしていますが、湯津上小学校の給食室の老朽化や統合後に必要な食数を確保するための対応として給食センター方式へ移行する方針を決定しています。センター方式へ移行することは、決して子供たちに不利益を与えないと確信しています。

とともに、今後も安全で安心な給食の提供に努めていきますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

質問…統合後の佐良土・蛭田小学校の貸出しについて、4月1日から1年待つか、貸出しの要望があればすぐ貸してくれるのか伺います。

答弁…来年4月1日に統合という形になりますが、その前日まで、つまり令和5年度の末日までは小学校3校とも残っていますので、新年度、6年度に中に残っている備品等々の整理が必要になってくると思います。そういったものの整理にやはり時間が必要ですので、来年、令和6年4月に入って直ぐに貸し出すということは考えていません。

で、つまり令和5年度の末日までは小学校3校とも残っていますので、新年度、6年度に中に残っている備品等々の整理が必要になってくると思います。そういったものの整理にやはり時間が必要ですので、来年、令和6年4月に入って直ぐに貸し出すということは考えていません。

中心市街地における道路行政について



中川 雅之 議員



質問…中心市街地の道路整備計画（国道、市道）の現状と今後について伺います。

答弁…市道の整備計画については、市道住吉町101号線及び市道住吉町202号線の両路線とも路面の状況が悪く、市道住吉町202号線は、今年度内に舗装修繕工事を実施します。市道住吉町101号線については、緊急性、優先性を考慮しつつ、

次年度以降舗装修繕工事を行っていきたくと考えています。

質問…通学路として多くの児童生徒が利用している市道大田原小学校東線の整備について伺います。

答弁…大田原小学校東線（約1キロメートル路線）は、大田原小学校、若草中学校等の通学路となっており、現在の状況は、平成29年度に主要地方道大田原

芦野線との交差点から約200メートルの区間について舗装修繕工事を行っていますが、その他の区間については、一部において大きな水溜まりが出来るなど路面状況が悪いため、職員による穴埋めや業者委託による修繕を行っているところです。今後は、緊急性、優先性を考慮しつつ、早期に舗装修繕工事を実施したいと考えています。

7月～9月

協議会及び委員会の内容

全員協議会

◆ 7月14日
(報告事項)

- 1 議会一般質問等答弁事項に係る進行状況の報告について
- 2 出張所の窓口業務を郵便局に委託することについて
- 3 令和5年度大田原市一般会計補正予算第4号について
- 4 特別支援教育就学奨励費学用品購入費等の定額支給について
- 5 那須地区消防組合議会臨時会報告について
- 6 議会報告会について

◆ 8月10日
(報告事項)

- 1 令和4年度男女共同参画に関する年次報告書について
- 2 令和4年度普通会計決算経常収支比率(速報値)について
- 3 特定外来生物クビアカツヤカミキリによる被害状況について
- 4 保有個人情報漏えい事故の発生について
- 5 那須地区広域行政事務組合議会臨時会報告について
- 6 令和5年議会報告会報告書の提出について

◆ 9月21日
(報告事項)

- 1 第4次大田原市行政改革大綱に基づく年度別実施計画の令和4年度実績について
- 2 条例等の改正方式の変更(新旧対照表方式の導入)について
- 3 大田原市交流促進センター若杉山荘指定管理の取消について
- 4 「令和5年度全国学力・学習状況調査」及び「令和5年度とちぎっ子学習状況調査結果」について
- 5 議会運営委員会行政視察の報告について

(協議事項)

- 1 大田原市議会個人情報保護条例施行規程の一部を改正する規程の制定について

総務常任委員会

◆ 9月11日

- 1 付託議案の審査

民生文教常任委員会

◆ 9月12日

- 1 付託議案の審査

建設産業常任委員会

◆ 9月13日

- 1 付託議案の審査

議会運営委員会

◆ 8月28日

- 1 令和5年第4回定例会の招集について

決算審査特別委員会

◆ 9月6日

- 1 委員長及び副委員長の互選について

- 2 分科会の設置について
- 3 会議日程について

◆ 9月11日

- 1 第1分科会

◆ 9月12日

- 1 第2分科会

◆ 9月13日

- 1 第3分科会

◆ 9月19日

- 1 全体会

広報広聴委員会

◆ 7月6日

- 1 議会だより8月号について

- 2 議会報告会について

◆ 7月12日

- 1 議会だより8月号について

- 2 議会報告会について

◆ 9月21日

- 1 議会だより11月号について





総務常任委員会の様子

各委員会の 活動



決算審査特別委員会 第1分科会の様子



民生文教常任委員会の様子



決算審査特別委員会 第2分科会の様子



建設産業常任委員会の様子



決算審査特別委員会 第3分科会の様子



決算審査特別委員会 全体会の様子

市議会ではインターネットによる **生中継** をしております

●アクセス方法

ご自宅等のパソコンから生中継をご覧いただく際は、市のホームページの「**大田原市議会**」から「**議会中継**」のページへお進みください。また、タブレット端末及びスマートフォンからも視聴できます。なお、本会議の録画映像も市ホームページにて配信しておりますので、ぜひご覧ください。



●大田原市ホームページ <https://www.city.ohtawara.tochigi.jp/>

●お問い合わせ先 大田原市議会事務局 ☎ 23-8714

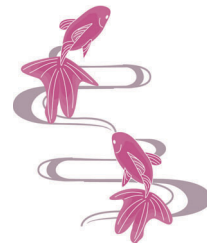
議
会
日
誌

7月



- 5日○関東市議会議長会新旧正副会
長会議
- 6日○広報広聴委員会
- 7日○栃木県市議会議長会議議長会議
- 12日○広報広聴委員会
- 14日○全員協議会
- 18日○議会運営委員会行政視察（北
海道芽室町、富良野市、池田
町20日まで）
- 25日○議会報告会（総務常任委員会
所管）
- 26日○議会報告会（民生文教常任委
員会所管）
- 議会報告会（建設産業常任委
員会所管）

8月



- 28日○那須地区広域行政事務組合議
会臨時会

9月



- 10日○全員協議会
- 23日○関東市議会議長会支部長会議
- 25日○県北五市議長会議
- 26日○友好親善都市訪問（岡山県井
原市27日まで）
- 28日○会派代表者会議
○議会運営委員会
- 4日○令和5年第4回市議会定例会
招集（議案上程）
- 6日○本会議（議案質疑・一般質問）

- 決算審査特別委員会 全体会
- 7日○本会議（一般質問）
- 8日○本会議（一般質問）
- 11日○総務常任委員会
○決算審査特別委員会 第1分
科会
- 12日○民生文教常任委員会
○決算審査特別委員会 第2分
科会

- 13日○建設産業常任委員会
○決算審査特別委員会 第3分
科会
- 19日○決算審査特別委員会 全体会
- 21日○本会議（議決）
○全員協議会
○広報広聴委員会



令和5年議会報告会開催

議会基本条例に基づき、7月25日及び26日に4年ぶりとなる対面での議会報告会を開催し、2日間で総勢56名の方にご参加いただきました。

今回の報告会では、第1部として各常任委員会における審査内容等に関する報告、第2部としてテーマを設けない自由意見交換会を行いました。

意見交換会では、参加者の皆様から議会や市政に対する貴重なご意見・ご要望等をいただきました。今回のご意見やご要望は、市政の課題と捉え、大田原市議会としても市政に反映できるよう努力してまいります。

担当班	開催日	場所	参加人員
1班（総務常任委員会） ◎櫻井潤一郎、○菊地英樹、伊賀純、齋藤光浩、新巻満雄、君島孝明、高崎和夫	7月25日（火） 13時30分～ 14時30分	本庁舎7階 議会フロア	19名（うち市外2名） （女性団体連絡協議会など）
2班（民生文教常任委員会） ◎滝田一郎、○大塚正義、前田則隆、大豆生田春美、引地達雄	7月26日（水） 10時30分～ 11時30分		17名（うち市外0名） （生活支援コーディネーターなど）
3班（建設産業常任委員会） ◎中川雅之、○深澤正夫、秋山幸子、前野良三、菊池久光、 （欠席）小林正勝	7月26日（水） 15時～16時		20名（うち市外6名） （市有施設指定管理者など）
◎：委員長 ○：副委員長 ※各班にはそれぞれ支援議員が割り振られました。			合計 56名 （うち市外8名）



第1部 委員会審査内容報告の様子



第2部 自由意見交換会の様子



各班の報告書や、議会報告会の詳細については市議会ホームページにて公開しておりますので、右の二次元コードからご覧ください。



議会報告会報告書提出

7月に行った市議会報告会において、参加者の皆様からいただいたご意見やご要望等を広報広聴委員会が「議会報告会報告書」としてまとめ、議長及び市長に提出いたしました。4年ぶりに対面形式で開催された市議会報告会は、市内全域に関わるご意見やご要望、また地域ごとの課題等を直接伺いする貴重な場となりました。今後とも議員一同、議会の活性化を図り、市民の皆様の負託に的確にこたえ、開かれた議会運営に努めてまいります。



市長へ提出



滝田委員長から議長へ提出

行政視察報告

議会運営委員会

7月18日～20日（所管事項調査）

一 北海道芽室町

「議会改革の取組について」

芽室町は、全国屈指の議会改革の先進地であり、オンライン委員会、活性化計画、モニター制度、政策形成サイクル、ICT計画、北大連携協定、議会サポーター制度等、様々な議会改革の取組を行っている。議会改革においては、常に住民参加に視点を置き、また「議会が変われば『まち』も『住民』も変わる」という共通の認識を持ち、改革を推進している。

二 北海道富良野市

「議会とまちづくりトークについて」

富良野市は、平成25年2月から市内で活動する団体等と「議会とまちづくりトーク（意見交換）」を実施している。

近年、「介護事業所の人材不足問題」「新型コロナウイルス感染症に関わる医療現場の実態と今後の対策」



富良野市役所にて

「鳥獣害対策と担い手対策」などについて意見交換があり、市政に反映するため、議員が一般質問を行っている。

三 北海道池田町

「高校生議会（主権者教育）について」

池田町議会は、「開かれた議会を目指す」という議会改革の一環として、また地方自治をリアルに学ぶ主権者教育を推進するため、池田町議会の本会議場で高校生議会（道立池田高等学校）を開催している。

なお、この高校生議会の一般質問の中には、「通学バス運行の実証実験」「通学バスの充実化」「冬期除雪の充実化」「下宿料補助」など実施につながったものもある。

令和5年12月定例会 開催のお知らせ

会 期 (予 定)

市議会HPはこちらから



12月11日(月)~12月25日(月)

※ 一般質問内容など詳細につきましては後日、議会ホームページで公開いたします。

請願・陳情はこんな方法で

請願（陳情）書の書式例

- 請願（陳情）書は、議会事務局へ持参してください。
- 内容は簡単な趣旨、理由、提出日、請願（陳情）者の住所及び氏名を記載し捺印して提出してください。
- 用紙のサイズは A4 版でお願いいたします。
- 道路や水路等の場合は地図の写しや略図を添付してください。

《表 紙》

〇〇〇に関する
請願(陳情)

紹介議員名
(陳情は不要)



《内 容》

1. 請願(陳情)の趣旨
2. 請願(陳情)の理由
令和〇年〇月〇日

請願(陳情)者

住所
氏名
大田原市議会議長あて



令和5年11月30日をもって、
4年間の任期が満了となります。

市民の皆様には暖かいご支援、ご協力を賜りまして、
衷心より御礼申し上げます。

大田原市議会議員一同

